

平成22年度 国公立大学附属病院医療安全セミナー
平成22年6月17日

有害事象発生時の対応の流れ

大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部
團 寛子

現場からの一報が入ったら・・・

医療安全管理者として、

1. 身支度
2. 現場での事実確認
3. 現場スタッフの支援
4. 現場での情報収集
5. 会議の開催準備
6. 資料準備
7. 会議での検討事項

1. 身支度

★3種の神器

- ・ デジカメ
- ・ PHS
- ・ 筆記用具

2. 現場での事実確認

- ・インタビュー
- ・ヒアリング

3. 現場スタッフの支援

- ・ 患者、家族への説明
- ・ 記録
- ・ これからやるべきことの確認
- ・ 当事者のサポート依頼

4. 現場での情報収集

- 診療記録記載内容の確認
- 資料の確認、コピー
- 現場の保全（写真撮影）
- モニターや器具類等の保存を依頼
（モニター類の記録の保全）

5. 会議開催準備

- ・ 所在確認・緊急連絡網
- ・ 時間調整
- ・ 事務的サポートの依頼
- ・ 資料準備

6. 資料準備

- ・カルテコピー
- ・きれいな画像、検査情報の準備
- ・診療の適切性を検討するための情報
 - ・ガイドラインなど

7. 会議での検討事項

- ・ 医療の適切性の審議
- ・ 患者、家族への対応
- ・ 公表や院外報告
- ・ 今後の調査方針
- ・ 当事者、その他関係者へのケア